

『十三の海鳴り 蝦夷太平記』 安部 龍太郎 著 集英社 (分類:Fア)

幕府に従うか、朝廷につくか。鎌倉末期の奥州、蝦夷。身の丈六尺三寸の青年・安藤新九郎がアイヌと力を合わせ切り拓く、真に進むべき道とは…。『小説すばる』掲載を加筆・修正し単行本化。安部版「太平記」シリーズ。



『殺し屋、続けてます。』 石持 浅海 著 文藝春秋 (分類:Fイ)

副業で殺し屋をしている経営コンサルタント・富澤允に商売敵が。それは、女手ひとつで娘を育てる女性で…。「殺し屋、やってます。」に続く、殺し屋が解く日常の謎シリーズ第2弾。『オール讀物』掲載を単行本化。



『潮待ちの宿』 伊東 潤 著 文藝春秋 (分類:Fイ)

口減らしのため備中の港町・笠岡の「真なべ屋」に連れてこられた志鶴。懸命に働きながら己の人生を見つめる志鶴の成長と、彼女の目を通して幕末から明治にかけての時代を描く連作集。『オール讀物』掲載を書籍化。



『サンズイ』 笹本 稜平 著 光文社 (分類:Fサ)

サンズイ(汚職)事案担当の刑事・園崎は、ある大物政治家のあっせん収賄容疑を追及していた。鍵を握る秘書の大久保から司法取引を持ちかけられるが、同時刻に妻と息子が轢き逃げされ…。『小説宝石』連載を書籍化。



『夜はおしまい』 島本 理生 著 講談社 (分類:Fシ)

ミスコンで無遠慮に価値をつけられる私。お金のために愛人業をする私。夫とはセックスしたくない私…。秘密を抱える神父・金井のもとを訪れる4人の女性。逃げ道のない女という性を抉るように描く。『群像』掲載を単行本化。



『神を喰らう者たち』 新堂 冬樹 著 光文社 (分類:Fシ)

マフィアの首領だった父と家族を殺され、日本に逃れたガルシア。怨敵のマイケルは大実業家になっていた。ジャーナリストの長瀬はシチリアで2人の因縁に巻き込まれ…。『小説宝石』連載を単行本化。「悪の華」シリーズ完結編。



『掌篇歳時記 秋冬』 西村 賢太[他] 著 講談社 (分類:Fニ)

乃東枯(なつかれくさかるる)、玄鳥去(つばめさる)、地始凍(ちはじめてこおる)…。西村賢太ら、12人の作家の想像力で、「二十四節気七十二候」が現代の物語に生まれ変わった小説集。『群像』掲載を単行本化。



『はんぶんのユウジと』 壇 蜜 著 文藝春秋 (分類:Fダ)

見合い結婚したばかりの夫を亡くし、悲劇の未亡人というレッテルを貼られたイオリ。悲しむこともできず、夫の遺骨と暮らし始めるが…。絶妙な毒とユーモアで贈る、連作短編小説。『文學界』掲載に書下ろしを加え単行本化。



『カエルの小指』 道尾 秀介 著 講談社 (分類:Fミ)

詐欺師から足を洗い、実演販売士として生きる道を選んだ武沢竹夫。しかし謎めいた中学生・キョウがとんでもない依頼とともに現れたことで、ふたたびペテンの世界に戻ることに…。『メフィスト』連載に加筆修正して単行本化。



『人間の芯』 曾野 綾子 著 青志社 (分類:914ソ)

なぜ、かくも日本人の「芯」がひ弱になったのか。芯がないと、ただの浮遊物だ。少なくとも精神を持った人間の生き方ではない。知の巨匠・曾野綾子が、人間の精神の豊かさを問い直す至高の幸福論。



『夫のトリセツ』 黒川 伊保子 著 講談社 (分類:143 ク)

ひどいひと言や気が利かない態度は、愛情の欠如でも、彼自身の個性でもなく、男らしさの副産物。人工知能の研究者が脳科学の立場から、男性脳の仕組みや取り扱い方を紹介する。



『三島由紀夫と最後に会った青年将校』

西村 繁樹 著 並木書房 (分類:311 ニ)

事件直前の10月18日、三島は3人の青年将校に真情を吐露した…。事件から50年、沈黙を続けた元自衛官が、長年抱いていた「謎」に初めて向き合い、三島事件と自衛隊の関係に迫る。



『国宝ロストワールド』 岡塚 章子 著 小学館 (分類:709.1 コ)

明治・大正・昭和に撮影された数ある国宝の中から、すでに失われてしまったもの、形が変わっているものなど、写真史を語るうえでとくに意義のある写真全33枚を紹介する。『週刊ニッポンの国宝100』連載を加筆し書籍化。



『文豪どうかしてる逸話集』 進士 素丸 著 KADOKAWA (分類:910 シ)

友人を見捨てた“人間失格”太宰治、放浪と料理が好きな檀一雄…。明治時代から昭和までに活躍した文豪たちの知られざる素顔とその代表作を、かわいくもおかしな選りすぐりのエピソードとともに紹介する。ブログ記事を書籍化。



『ぼけますから、よろしくお願ひします。』

信友 直子 著 新潮社 (分類:916 ノ)

85歳の母に認知症診断、93歳の父が初の家事に挑む!? 彼らの娘であり、同名ドキュメンタリー映画を監督・撮影した著者が、認知症介護に直面した家族のリアルを綴る。



新しく入った 児童図書・YA (11/10) 予約受付いたします！

『まちがいまちにようこそ』

齊藤 倫 さく／及川 賢治 え 小峰書店 (分類:Eオ)

今日はお引っこし。これから、「まちがいまち」ってところで暮らすんだ。町には“あなばたけ”があったり、人々が“へいたいでんわ”を使っていたりして…。あたらしい、ことばあそび絵本。(幼児～)



『かがみとチョコリ』

角野 栄子 文／及川 賢治 絵 講談社 (分類:Eオ)

築105年になる家の広間には、壁いっぱいの大きな鏡があります。その家に越してきたわかい夫婦の間に、チョコリという名前のあかちゃんが生まれました。鏡はチョコリが成長し、恋をし、大人になるまでを見守り…。

(小学校低学年～)



『ふしぎ駄菓子屋銭天堂12』 廣嶋 玲子 作 偕成社 (分類:913ヒ)

その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。女主人・紅子が、きょうもお客さんの運命を駄菓子で翻弄する。「お仲間まんじゅう」など、駄菓子屋「銭天堂」を舞台にした不思議なお話、6編を収録。墨丸絵日記も掲載。(小学校中学年～)



『5分後に超ハッピーエンド』

エブリスタ 編 河出書房新社 (分類:913ゴ)

やっぱり結末はハッピーがいい！「彼女の嘘と俺の隠し事」「月曜日の天使」「二番目の願い事」など、じわりと温かい最高の結末の超短編小説9作を収録する。小説投稿サイト『エブリスタ』掲載に加筆・修正して書籍化。(中学生～)



『ねんどのパン屋さん』 岡田 ひとみ 作 汐文社 (分類:751オ)

フランスパン、メロンパン、ドーナツ、プレッツェル…。ミニチュアのパンをねんどでつくってみませんか？空き箱やペットボトルのふたなどを利用したパン屋さんのつくり方も紹介します。コピーして使う記入シート付き。

(小学校中学年～)

